

9月1日は「防災の日」

事前防災を始めませんか？

今年11月設置予定の「防災庁」では、災害が起きた後だけでなく「起きる前の備え」を重要視しています。大きな災害が来ても前もって準備をしておけば、被害を大幅に小さくすることができます。国の体制が変わる今、私たちもおうちの「災害対策」を見直してみませんか？

家具の転倒防止対策で室内に安心を！

地震の揺れでいつもは重くて動かない家具が倒れて下敷きになったり、出入り口が塞がれて閉じ込められることがあります。また、キャスター付き家具が部屋中を走り回り思わぬケガをすることも…。

突っ張り棒やL字金具を使って家具を固定しましょう。キャスター付きの家具はロックをかけることを忘れずに！

大阪880万訓練

Osaka 8.8million drill

この訓練では、南海トラフ地震を想定し、訓練用のエリアメール／緊急速報メール等の配信を行います。当日は実際の災害時をイメージしてご自身の行動を確認してみてください。

日時 9月1日(火) 10時

【配信内容】

大阪府 エリアメール／緊急速報メール・おおさか防災情報メール・大阪防災アプリ・Yahoo!防災速報(アプリ)による訓練情報配信

藤井寺市 上記に加え、藤井寺市LINE公式アカウントによる訓練情報配信

※マナーモードでも着信音が鳴ります。

実施主体 大阪880万人訓練実行委員会

訓練に関する問合せ先 大阪府 ☎06・6910・8001

緊急地震速報を聞いたら…

地震が起きた直後、大きな揺れが届く「数秒～数十秒前」に、「これから強い揺れが来ます！」とお知らせするのが緊急地震速報です。音が鳴ったら「あわてず、まず身の安全を守る」ことが何より大切です。

■ 速報が鳴ったらどうする？



① 姿勢を低くする



② 頭を守る
(丈夫な机の下に入る、クッションなどで頭を隠す)



③ 揺れが収まるまで動かない

【やってはいけない2つのこと】

あわてて外へ飛び出す



揺れている最中に無理して火を消す



(火は揺れが収まってから！)

備蓄で備えよう！



広域に被害が出る地震が起きた場合、食べ物や日用品が手に入りにくくなることがあります。支援物資の到着に時間がかかることも想定できるため、7日分程度の水(目安は一人1日3ℓ)や食料(缶詰やレトルト食品など)を自宅に備蓄しておくで安心です。



問合せ 危機管理室企画担当(4階48番窓口) ☎939・1190